

FavorPrep™ Plant Total RNA Extraction HE Mini Kit

Cat. No. : FAPR1030 (4 回分) / FAPR1033 (50 回分) / FAPR1034 (100 回分)

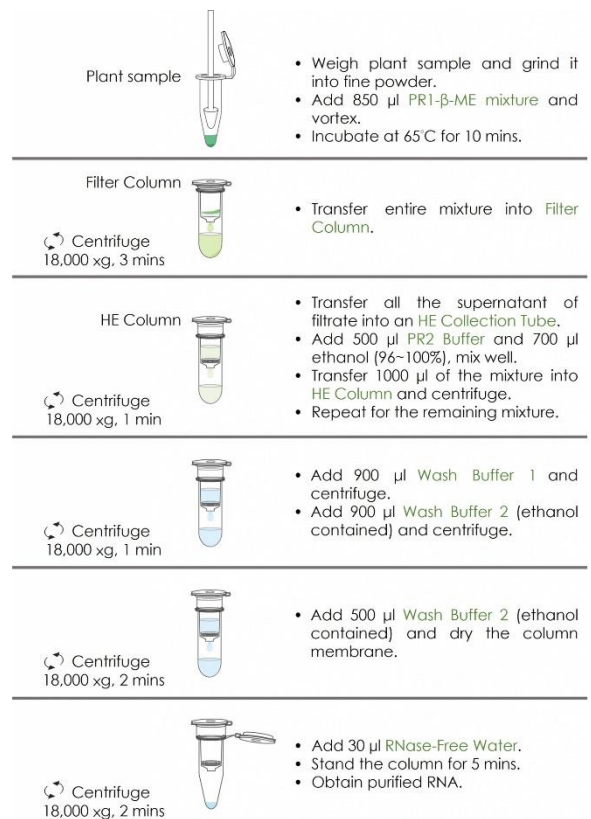
本製品は研究用です ver. 202508

● キットの内容

	FAPR1030 (4 preps)	FAPR1033 (50 preps)	FAPR1034 (100 preps)
PR1 Buffer	5 ml	50 ml	100 ml
PR2 Buffer	3 ml	30 ml	60 ml
Wash Buffer 1	5 ml	60 ml	110 ml
Wash Buffer 2 (Concentrate)*	1.5 ml	20 ml	35 ml
RNase-Free Water	0.5 ml	6 ml	8 ml
Micropestles	4 pcs	50 pcs	50 pcs × 2
Filter Columns	4 pcs	50 pcs	50 pcs × 2
HE Columns	4 pcs	50 pcs	50 pcs × 2
HE Collection Tubes	8 pcs × 2	100 pcs × 2	100 pcs × 4
Elution Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs
*添加するエタノール(96~100%)量			
Wash Buffer 2	6 ml	80 ml	140 ml

● 基本情報

構成	スピナラム (シリカメンブレン)
結合量	≤200 μg RNA/column
所要時間	<45 分
サンプル量	新鮮 ≤125 mg 乾燥 ≤25 mg
収量	≤180 μg
溶出量	30 μl



Plant sample

- Weigh plant sample and grind it into fine powder.
- Add 850 μl PR1-β-ME mixture and vortex.
- Incubate at 65°C for 10 mins.

Filter Column

Centrifuge 18,000 xg, 3 mins

- Transfer entire mixture into Filter Column.

HE Column

Centrifuge 18,000 xg, 1 min

- Transfer all the supernatant of filtrate into an HE Collection Tube.
- Add 500 μl PR2 Buffer and 700 μl ethanol (96~100%), mix well.
- Transfer 1000 μl of the mixture into HE Column and centrifuge.
- Repeat for the remaining mixture.

Wash Buffer 1

Centrifuge 18,000 xg, 1 min

- Add 900 μl Wash Buffer 1 and centrifuge.
- Add 900 μl Wash Buffer 2 (ethanol contained) and centrifuge.

Wash Buffer 2

Centrifuge 18,000 xg, 2 mins

- Add 500 μl Wash Buffer 2 (ethanol contained) and dry the column membrane.

RNase-Free Water

Centrifuge 18,000 xg, 2 mins

- Add 30 μl RNase-Free Water.
- Stand the column for 5 mins.
- Obtain purified RNA.

● **重要事項**

1. すべての構成成分は室温(15~25°C)で保管してください。
2. RNA を取り扱う際は、すべてが RNase フリーであることを確認してください。
3. 実験中は手袋と白衣を着用してください。
4. 用意する試薬: RNase-Free エタノール(70%および 96~100%)、β-メルカプトエタノール(β-ME)
5. <オプション>
RNA を長期保存する場合、取扱説明書に従い植物組織を FavorPrep™ NApreserve Reagent (型番 FNPR1084)に浸してください。
6. <オプション>
FavorPrep™ DNase I Solution (型番 FADI2093)の取扱説明書に従い、最終濃度が 0.25 U/μl になるよう DNase I 溶液を調製してください。
7. インキュベーションステップで使用するため、ウォーターバスもしくはドライバスを 65°C に設定してください。
8. PR1 Buffer に沈殿が見受けられる場合、ボルテックスで十分に溶解させてください。
9. 新鮮な PR1-β-ME 溶液を使用するため、RNA 抽出の前にサンプル毎に 850 μl の PR1 Buffer と 20 μl の β-ME を混合してください。
10. 注意: β-ME は人体に有害です。β-ME を扱う作業は必ずドラフト内で実施してください。
11. Wash Buffer 2 に指示された量のエタノール(96~100%)を加えてよく混和し、室温で保管してください。

● **操作 ※操作前に「重要事項」をよくお読みください。**

注意: すべての遠心分離ステップは、室温、18,000 × g で行ってください。

注意: 上清を移す際、沈殿物や残渣をかき混ぜないでください。

1. 液体窒素下で、湿重量 50 mg (最大 125 mg) または乾燥重量 20 mg (最大 50 mg) の植物組織を微粉末になるまで粉砕し、新しい遠心チューブ(非付属品)に移します。
 - ・ サンプルが解凍しないよう、直ちにステップ 2 に進んでください。
2. 850 μl の PR1-β-ME 溶液を加え、十分にボルテックスします。
3. 65°C で 10 分間インキュベートします。インキュベーション中に数回ボルテックスします。
 - ・ 徐々に褐色に変化した場合、インキュベーションを中止し、ステップ 4 に進んでください。
4. Filter Column を HE Collection Tube に取り付け、すべての混合液を移します。
5. 3 分間遠心分離します。すべての上清を新しい HE Collection Tube に慎重に移します。
6. 500 μl の PR2 Buffer を加え、ピペッティングで十分に混合します。
7. 700 μl のエタノール(96~100%)を加え、ピペッティングで十分に混合します。
8. HE Column を新しい HE Collection Tube に取り付けます。
9. 1,000 μl の混合液を慎重に移します。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
10. 残りの混合液についてもステップ 9 を繰り返し、HE Column を新しい HE Collection Tube に取り付けます。
11. <オプション>ゲノム DNA の除去
 - a. 450 μl の Wash Buffer 1 を加え、1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、HE Column を HE Collection Tube に取り付けます。

- b. 900 μ l の RNase-Free エタノール(70%)を加え、1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、HE Column を HE Collection Tube に取り付けます。
 - c. 60 μ l の RNase-Free DNase I 溶液(0.25 U/ μ l、非付属品)をメンブレンの中央に加え、15 分間静置します。
 - d. 450 μ l の Wash Buffer 1 を加え、1 分間遠心分離します。ろ液を捨て、HE Column を HE Collection Tube に取り付けます。
 - e. ステップ 13 に進みます。
12. 900 μ l の Wash Buffer 1 を加えます。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
 13. 900 μ l の Wash Buffer 2(エタノール添加)を加えます。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
 14. 500 μ l の Wash Buffer 2(エタノール添加)を加えます。2 分間遠心分離し、メンブレンを乾燥させます。ろ液と HE Collection Tube を捨てます。
 15. HE Column を Elution Tube に取り付けます。30 μ l の RNase-Free Water を直接メンブレン上加え、5 分間静置します。
重要！ 効率的な溶出のため、溶出液はメンブレンの中心に加え、完全に吸着させてください。
 16. 2 分間遠心分離し、RNA を溶出します。